



## 「日常の出来事」

2人目の子どもの出産を機に約2か月半の育休を取り、家族と過ごす時間が長くなった。そんな生活の終わりが近づいていた時の出来事。

2歳でイヤイヤ期真ただ中の息子と2人でスーパーに行っていた時、買い物を済ませ車に向かっているときにイヤイヤし始めて車の前まで行ったが乗ってくれる様子がなかったので、荷物だけ置いて取りあえず行きたがっている方へ行き、しばらくして「そろそろ帰るか」と言ったがそれでも帰ろうとしてくれなかった。

仕方ないので抱えて車まで行って車内には入ったがチャイルドシートには座ろうとしてくれなかった。

少し前に無理やり乗せて泣きすぎて嘔吐したことがあったので無理やり乗せたくなく、自分で座ろうとするのを待つしかできなかった。

いつも家族みんなで出かけたときは色々気を紛らわせたりしながら座らせるが、この日はイライラしてそれが出来なかった。

なんとか家に帰ったがその後子どもとは関係ないことでイライラすることがあり、少し妻にあたってしまった。

晩御飯を食べているとき子どもにあんなにもイライラしてしまったことや妻にあたってしまった事などとても罪悪感を感じていた時、妻に「なんで泣きそうになってるん？」と言われ凶星だったのもあり涙があふれ出てきた。その後「イライラしてしんどいんやろ」と言われてそれも凶星だったし、心配そうにこっちを見たり0歳の弟におもちゃを渡している息子の姿を見て「こんなにも優しい子にイライラしてしまったのか」と思うと余計に泣けてしまった。

今まで子どもと一緒にいる時間が短かった分可愛く思っていたし、イライラすることも少なかったんだなと思った。妻が子どもにイライラしてばかりでしんどいと言っていた意味がようやく分かった。

イライラしてあたってしまっただけで仕方ない事なのに罪悪感を感じて自分を責めて気持ちがしんどくなってしまふ。こんな事が日常的に起きていると思うと妻はとてつもないストレスを抱えているんだなと思った。仕事の前後の家にいる時間、休日のほとんどを子ども、家族と過ごしてきて、自分の中で育児の大変さみたいなものを勝手に分かっているつもりでいたが今回の出来事で全然わかっていなかった事を痛感した。でも育休をとっていなかったらきっとこの気持ちを知ることはできなかったと思う。辛かったけどとても貴重で意味のある経験が出来たと思えた。

これからも家族みんなで少しずつ成長していきたいなと思いました。

PN ジョーンズ

このコーナーはぐるんぱママの「つぶやき」を随時掲載します。お楽しみに！投稿も大歓迎です！